

# 平成25年度予算見積調書

課室名：生産振興課  
 担当名：花き・果樹・特産担当  
 内線：4381 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B69	花と緑で「えがおいっぱい」埼玉創造事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	園芸振興対策費		
事業期間	平成23年度～平成26年度	根拠法令	なし				戦略項目	08 埼玉農業の競争力強化		
							分野施策	030201 収益力ある農業の確立		
<b>1 事業の概要</b> 花植木産業全体で連携して新たな需要を創出し、花と緑のあるくらしを推進するとともに、担い手育成に繋がる花植木生産体制の整備について支援を行う。また、県産花植木を活用した花と緑あふれる生活空間を創ることで、県民の心を充足し、本県花植木関連産業全体及び地域の活性化を図る。  (1) 花植木商品開発等支援事業 600千円 (2) 埼玉の花植木大商談会開催支援事業 2,700千円 (3) 「さいたま花植木」需要拡大支援事業22,211千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 花植木商品開発等支援事業 600千円 新たな商品開発を支援し、生産体制の整備、県民に花植木を供給する生産体制をバックアップする。 イ 埼玉の花植木大商談会開催支援事業 2,700千円 生産者、農業団体による大商談会の開催支援 ウ 「さいたまの花植木」需要拡大支援事業 22,211千円 県産花植木の利用促進キャンペーンを実施し、新たな需要喚起を行う。  (2) 事業計画 ア 新商品の開発 (3商品) (平成25年度：3商品) イ 企業、生産者と連携した大商談会の開催 (平成25年度～平成26年度) ウ 生花商・生産者等との連携による効果的なPRの実施 (平成25年度)  (3) 事業効果 ア 付加価値の付いた商品開発が促進され、生産者の所得向上並びに経営安定が図られる。 イ 新たな取引先の開拓 ウ 雇用人数 5人 延雇用日数 840人日  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 生産者が開発した新商品や知的財産権の取得を支援する。 イ 生産者・流通業者・企業等のマッチングの場を設定、新たな取引先の開拓を支援する。 ウ 緊急雇用創出基金を活用したキャンペーンの実施						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (1) (県1/2) 農家集団・農業法人1/2 (2) (県10/10) さいたまの花普及促進協議会 0 (3) (県10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2.3人=21,850千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
		繰入金								
決定額	25,511	22,211						3,300	24,135	
前年額	1,376							1,376		